

伊藤熹朔賞  
本賞

大河ファンタジー『精霊の守り人2』 悲しき破壊神

日本放送協会 山口 類児 枚本 利奈  
(株)NHKアート 神林 篤 岸 聡光 フリー 小島 規子



受賞理由

原作の持つ文化人類学的な視点で色彩設計を含めたセット・装飾・衣装・メイクを壮大かつ繊細にビジュアル化し、ファンタジーとしての空想の世界観を見事に表現した高品質な美術に対して。

受賞者のコメント

「精霊の守り人」は、テレビドラマでは初めてのフルファンタジーなんで、始めはみんな手探りでした。オリジナルの世界観を積み上げていく作業は、ほとんどアニメづくりと同じ労力や思考を要求されたんじゃないでしょうか。アニメには絵のリアリティや絵の力がありますが、こちらは、一つ一つの造形と照明やカメラとの総合力で勝負だと思っていたと思います。(山口さん談)



小島さん

山口さん

神林さん

